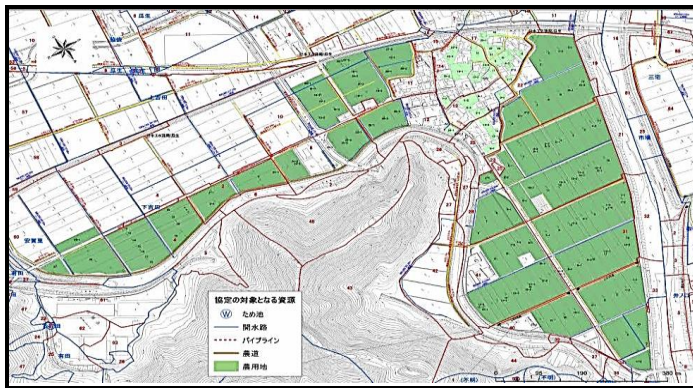


多面的機能支払交付金の取組概要

活動組織名	下吉田農村環境向上協議会
集 落 名	下吉田



1. 組織の概要				
認定農用地	田	畑	草地	計
	3, 131a			3, 131a
農業用施設	開水路	パイプライン	農道	ため池
	2. 0km		3. 8km	
特徴的な取組	<p>下吉田農村環境向上協議会では、平成19年の第1期対策から集落全体で活動に取り組んでおり、さまざまな年代が参画することにより、活動を通じて融和な精神が生まれ良好な生活環境を維持形成しています。</p> <p>なかでも、伝統農法である稲木結では、先達の指導の下、竹や木材を山林から切り出し、荒縄を用いて結束する方法を学ぶなど、現代の生活では経験できないような貴重な体験を味わうことができ、融和や共生といった結いのある集落づくりを進めています。</p> <p>今後も、多面的機能支払交付金の活動を通じて、良好な農村環境の維持や住みやすい農村集落の形成を進めていきます。</p>			

2. 活動内容		
(1) 豊かな農村環境の維持活動(早朝草刈り等の実施)		
		<p>説明文</p> <p>非農家の協力を得て、農道や溝畔の草刈り作業や排水路の泥上げなどを早朝より実施し、豊かな農村環境の保全を進めています。</p>
(2) 伝統農法(稲木結やしめ縄飾り)の継承活動		
		<p>説明文</p> <p>伝統農法である稲木による天日干しの米作りを通じて、稲木結や稲掛けなど伝統農法を後世に伝承していく活動を実践しています。</p> <p>また、青田刈りした稲を暗室で乾燥し、正月に使用するしめ縄作りを実践することにより、集落の活性化や区民の交流を進めています。</p>
(3) 田んぼの生き物調査		
		<p>説明文</p> <p>営農活動が環境に与える負荷などを確認するため、例年同じ場所で排水路の生き物調査やホタル観察会を実施しており、専門家による意見や経年の状況を確認するとともに、親子での参加など、複数世代での交流促進を進めています。</p>